



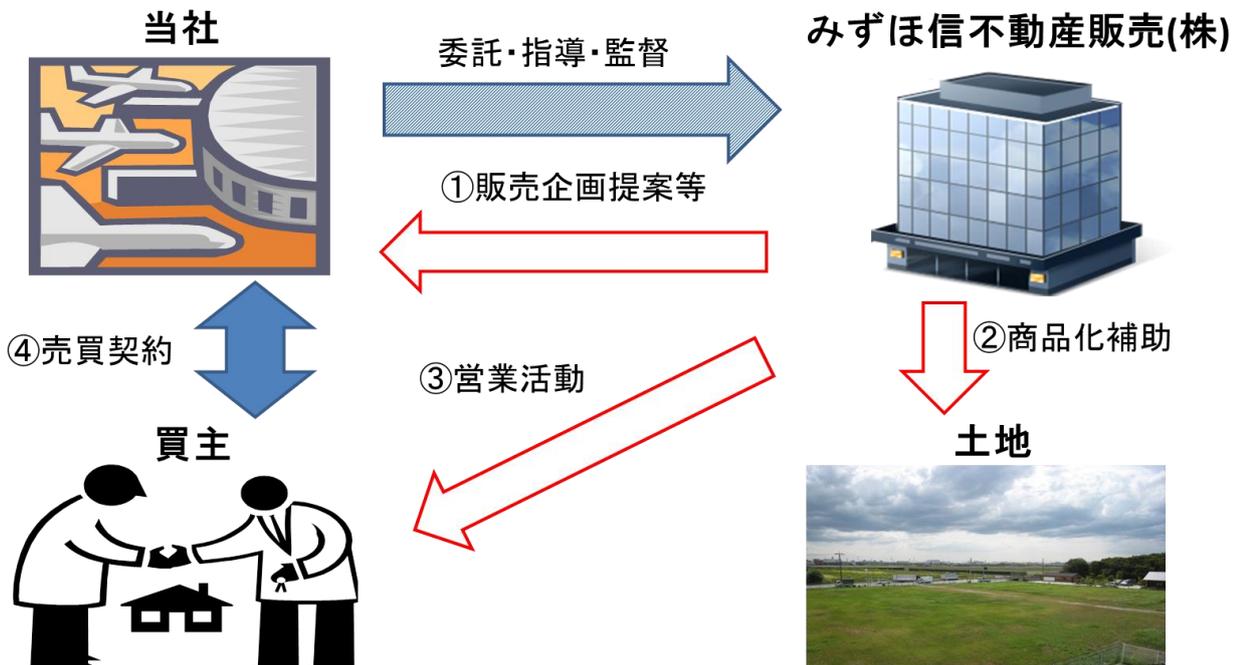
大阪(伊丹)空港場外用地の利活用に向けて みずほ信不動産販売株式会社と業務委託契約を締結しました

本年10月に発表しました中期経営計画において、大阪(伊丹)空港内外の遊休地の有効活用を図り、地域と共生した空港づくりを目指すため、大阪(伊丹)空港周辺の移転補償跡地(遊休地)の売却促進について発表したところです。

弊社におきましては、これら移転補償跡地の利活用に係る企画提案、スケジュール計画・管理、商品化に必要なアドバイス等の業務や、土地売買の仲介等を行っていただくための宅地建物取引業者を、プロポーザル方式により選定し、本日、みずほ信不動産販売株式会社様と業務委託契約を締結しました。

今後は、みずほ信不動産販売株式会社様とともに、地域との関係に留意しつつ、移転補償跡地の売却をはじめとする利活用を促進するなど、地域と共生した空港づくりに努めてまいります。

【業務委託契約の概要】



【参考】 中期経営計画(抜粋) 別添

重点プロジェクト⑥: 伊丹関連用地の有効活用

伊丹空港内外の遊休地の有効活用を図り、地域と共生した空港づくりを目指す

空港内用地の有効活用

<遊休地の活用>

- ・ 空港内遊休地には、空港や周辺地域の活性化に資する集客施設や物流施設、医療・教育関連施設等の立地を幅広く検討。

<駐車場用地の活用>

- ・ 駐車場用地の高度利用による商業・集客施設等の立地について検討。



物流施設



駐車場

空港周辺の移転補償跡地の有効活用

<遊休地の売却促進>

- ・ 遊休地は、地域との関係等に留意しつつ、原則として売却。



遊休地

<ロードサイド店舗による活用>

- ・ 幹線道路に面した集客性の高い遊休地は、ロードサイド店舗等により活用。



ロードサイド店舗

【移転補償跡地の利用状況】 (ha)

自社利用(緑地、店舗等)	22
貸付(公園、道路、駐車場等)	49
更地(遊休地)	14
合計	85

空港周辺自治体のまちづくりとの連携強化

- 周辺自治体との間で、空港周辺のまちづくりに関する認識共有を図り、これに適合した形で空港周辺の移転補償跡地を有効に活用。
- 周辺自治体における空港を活かしたまちづくりに積極的に参画・協働し、一層の地域共生を推進。